

我等の兄弟を奪還せよ！

今水に叩きつける我等の要求はかうだ

即時被監禁者を釋放しろ！

監禁中令却出勤してふに慰謝料を出せ！

即時犠牲者を復職せよ！

即時待遇改善しろ！

一九二八、八、一

東電従業員争議團
関東電氣労働組合
合同促進変電聯盟

別記

ガツシリと組んだ腕力だ

あらゆる暴圧をはねとせ！

東電従業員諸君！

ガウ欲を資本家東電は「決して首切りはしない」と言ひながら伊藤、伴両君を勝手な理由で首切った。これは東カその他と合併して世界有数の大会社になった東電がその資本の全勢力を以て東電一万三千の従業員諸君をオシワブス計画の第一歩だ。見よ！二回に亘る首切りの計画は過激な。歎息をヤツ等は足りにした。三十一日の従業員大会は開会二分で解散されたではないか。東電本社各職場には正服私服の犬がうろついてゐる。三千人の首切りに前して我輩の労働党を解散した奴等資本家と政府にあらゆる暴圧を以て諸君に襲ひかゝつてゐるのだ。だがそんなことで俺達があしつぶされたり泣き寝入りしてゐれば労働者は明日からヒボシになるだ。どんな弾圧暴力も抗しても俺達は俺達の要求を通すのだ。

見よ！各所の電出する大停電を！さうだ、俺達にはス井、ハチがあるそり、團結とストライキ！ニ、俺達労働者の唯一の武器で戦ふ時だ。

東電従業員諸君！

日本の最大資本家が諸君に加へる圧迫は決して諸君に代へる圧迫ではない、それは全労働者に加へる圧迫攻撃だ！「東電の兄弟を奪還しろ！」の声は全日本の労働者